

生理的な機能咬合を考慮した 矯正実習コース

ゴムメタルワイヤーにより益々進化しました!!



● 講師 **白数 明義 先生**
(白数デンタルオフィス 岡山市開業)

略 歴

昭和28年 岡山市に生まれる
昭和53年 岐阜歯科大学 (現 朝日大学歯学部) 卒業
昭和53年 岡山大学医学部入局 (歯科口腔外科学)
昭和56年 歯科医院開業
昭和62年 医学博士 (岡山大学医学部)
平成12年 神奈川歯科大学非常勤講師 (歯科矯正学)
平成15年 神奈川歯科大学非常勤講師 (成長発達歯科学講座)
平成21年 白数デンタルオフィス移転開業
平成26年 神奈川歯科大学咬合医学研究所 非常勤講師 (研究員)



日本歯科医師会
生涯研修事業協定研修会



東京会場8日間コース

● 日時・内容 ※各回とも1日目は、10:00~18:00、2日目は、9:00~17:00

- 第1回 2018年4月 7日(土)・8日(日) ・セファロ分析
- 第2回 5月12日(土)・13日(日) ・ゴムメタルワイヤーを用いた矯正テクニック (実習を含む)
- 第3回 6月 2日(土)・3日(日) ・Cadiax(顎機能診断器)による下顎運動の計測
- 第4回 7月 7日(日)・8日(日) ・SAM咬合器による機能的診断

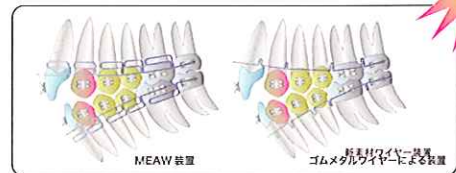
● 会 場 (株) ロッキーマウンテンモリタ セミナールーム
東京都千代田区神田駿河台2-2 御茶ノ水杏雲ビル14F

● 定 員 20名 ● 参加費 432,000円 ※実習材料代(ブライヤー等は除く)、模型代、昼食代、消費税を含みます。

生理的な機能咬合を確立するには、生体における4つのルールを理解が必要である。

- I, ホモサピエンスにおける進化的背景のルール
- II, 個体成長の過程におけるルール
- III, 顎顔面頭蓋における成長発育のルール
- IV, 成長発育における歯の萌出と機能のルール

審美性UP!



これらのルールから診えてくる点は、顎顔面頭蓋の垂直的問題である。

従って、生理的な機能咬合への近道は、生体の垂直的適応能力をうまく引き出し、その個体の持っている条件下で無理のない機能を獲得することにある。

そのためには、顔面骨格・あごの位置(下顎位)・かみ合わせ(咬合平面)それぞれを調和のとれた関係に修復する必要がある。

本コースは、特に不正咬合における生理的な機能咬合の確立をめざして顎機能診断器、新素材のゴムメタルワイヤーを用いた矯正テクニック、機能的セファロ分析、SAM咬合器による機能診断等の実習を通じて、調和のとれた関係に修復するために必要な垂直的高径と咬合平面のコントロールの習得を目的としている。

お申込み・お支払い

- ロッキーマウンテンモリタホームページの「セミナー案内」から「特定商取引についての表示」に同意の上、お申し込みと参加費の決済手続きを行って下さい。 <https://www.rmmc.co.jp>
- 携帯電話、スマートフォンからお申込みと決済手続きが可能です。
- お支払いは、**クレジットカードによる一括払いのみ**にて承ります。
恐れ入りますが、それ以外のお支払い方法には対応いたしかねますので、予めご了承下さい。
- ご利用可能なクレジットカード：VISA、MASTER、JCB、AMEX、Diners です。
- お申込み後に自動返信メールにて「セミナーお申込とクレジット決済手続き完了」の確認メールが届きますので、必ずご確認ください。
- 開催日の2週間前までに受講票及び詳細案内をお送り致します。



★携帯電話、スマートフォンからもお申込み、お支払いいただけます。

◆お問い合わせ 株式会社ロッキーマウンテンモリタ

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-2 御茶ノ水杏雲ビル14F TEL 03-5281-4711 FAX 03-5281-4716

主催 株式会社ロッキーマウンテンモリタ